

令和 2年度 基本事業評価シート（令和元年度実績評価）

政策 01 安全・安心に暮らせるまち
施策 04 消防・救急の充実
基本事業 01 消防体制の強化
主管課： 交通防災課
関係課：

1 基本事業の目的

対象（誰、何を対象としているか） 消防署及び消防団	意図（どのような状態にしたいのか） 火災現場への迅速な出動や消火が行える体制を目指します。
------------------------------	--

2 基本事業の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

火災通報から現場到着までの平均所要時間（分） 交通防災課					
基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
8.66	8.45	10.43	8.00		8.00
向上指針	下がると良い	（状況）基準値に比べ1.77分、前年度に比べ1.98分ほど時間を要しています。 （原因）消防車両の台数及び職員が出動する時間は変わりませんが、現場到着までの時間は距離と道路状況の関係で変わり、昨年はこれらの要件により到着時間を要したと推測します（平均所要時間の短縮は消防署による対応のため、市の課題とするには難しいと考えます）。			
対前年度	低下				
目標達成度	低				
次年度課題	課題とする				

人口千人当たりの消防職員数（人） 交通防災課					
基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
1.10	1.02	1.02	1.10		1.30
向上指針	上がると良い	（状況）基準値に比べ0.08人減少し、前年度と比べると同じとなっています。 （原因）職員数は増えておりますが人口増により人口千人当たりの消防職員数は変化がありません。消防職員も定数管理により計画的に任用されますので、今後も現在の状況で推移していくものと考えます（職員の増員等は消防署の所管のため、市の課題にするには難しいと考えます）。			
対前年度	横ばい				
目標達成度	低				
次年度課題	課題とする				

基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 基本事業に係るコスト（単位：千円）

	H29年度 決 算	H30年度 決 算	R01年度 決 算	R02年度 予 算	R03年度 見 込
事業費合計	10,829	34,985	19,163	67,394	108,944
人件費	1,398	3,022	4,365	0	0
トータルコスト	12,227	38,007	23,528	67,394	108,944

4 基本事業の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

守谷消防署と南守谷消防署には、はしご車1台、救助工作車1台、水槽付ポンプ車2台、ポンプ車2台、消防団には水槽付ポンプ車1台、ポンプ車4台、ポンプ積載車8台の車両が配備されています。これらの車両の維持管理を行い、出動時に迅速な対応が取れるよう努めています。引き続き、消防車両の適正な管理を行うとともに、出動に対し万全な対応ができるよう努めてまいります。また、職員数についても人事計画により管理されているため、課題はありません。	推進状況	不調
	次年度への課題	課題なし
	成果方向性	維持
	コスト方向性	増加

5 基本事業を構成する事務事業の評価

[illegible]